

IT・デジタルコンテンツ産業への立地支援

岡山市IT・デジタルコンテンツ産業等推進事業補助金



対象業種

- IT・デジタルコンテンツ産業
- バックオフィス

- ソフトウェア業^{*1}
- インターネット附随サービス業^{*2}
- 映画・ビデオ制作業
- アニメーション制作業
- デザイン業

※業種については、総務省「日本標準産業分類」を参照
 ※1 受託開発ソフトウェア業、組込みソフトウェア業、パッケージソフトウェア業、ゲームソフトウェア業
 ※2 ポータルサイト・サーバ運営業、アプリケーション・サービス・コンテンツ・プロバイダ、インターネット利用サポート業

経理・会計、総務、労務、管理などの間接部門の業務受託やデータ入力等の事務作業を集約的に行う事業所

● 交付要件

	IT・デジタルコンテンツ産業	バックオフィス
新規常用雇用者数	5人以上 (サテライトオフィス ^(*) の場合は3人以上) <small>※サテライトオフィス …県外に本社を有し、県内に既存の事業所を設置していない企業が設置する事業所で、IT・デジタルコンテンツ産業を主たる事業として行うもの。</small>	10人以上

● 補助金の内容

【設備補助金】事業所整備費(施設整備費、事務機器購入費) × 1/2
 ※限度額 [IT・デジタルコンテンツ産業] 500万円 [バックオフィス] 300万円
 新規常用雇用者3人以上5人未満のサテライトオフィスの場合 300万円

【賃料補助金】事業所年間賃料及び共益費 × 1/4 × 3年分 ※限度額 300万円/年

【人材確保奨励金】市内に住所を有する新規常用雇用者数 × 60万円 (障がい者は120万円)

IT・デジタルコンテンツ産業誘致・人材育成連携事業



岡山市では、IT・デジタルコンテンツ分野の専門的な技術を持つ人材の働く場の創出や育成をするため、市内専門学校と連携協定を締結し、企業誘致や人材育成に取り組んでいます。

● 連携校

OHARA 学校法人大原学園
岡山情報ITクリエイター専門学校

- システム開発コース
- ゲーム制作2年制コース
- CG・映像制作コース
- Web・グラフィックデザインコース

oic 学校法人三友学園
専門学校岡山情報ビジネス学院

- 情報スペシャリスト学科
- 情報システム学科
- ゲーム・VRクリエイター学科
- CGデザイン学科
- ネット・動画クリエイター学科

Okyama Business College
OBC 学校法人貝畑学園
専門学校岡山ビジネスカレッジ

- アニメイラスト学科
- eスポーツビジネス学科 など

中国デザイン専門学校
中国デザイン専門学校

- ビジュアルデザイン科
- ITデジタルクリエイター科 など

KAGISEN 学校法人岡山科学技術学園
岡山科学技術専門学校

- 映像音響学科
- DX学科 など

OS 学校法人吉備学園
岡山商科大学専門学校

- 動画デザインビジネス学科 など

\\ 専門学校との連携取組をご紹介 \\

その1

企業と専門学校のマッチング支援

市が企業と専門学校の間をつなぎ、関係づくりを支援することにより、岡山市での人材獲得をサポートしています。

- 支援例
- 企業情報を専門学校で紹介
 - 学校とのオンライン面談の日程調整、面談への同席
 - 学校訪問の調整・アテンド

その2

人材の育成に携わってみませんか? 都市部企業から専門学校の講座への講師招聘

県外のゲームソフトウェア業やアニメーション制作業等の企業の方に、市内専門学校が開催する単発講座や講演会等の講師としてお越しいただいています。講師派遣をしていただいた企業が岡山市に事業所を立地する際、前ページのIT・デジタルコンテンツ産業等推進事業補助金の要件を満たせば、設備補助金の限度額が「2倍」、賃料補助金の補助率・限度額が「2倍」になります。

その3

企業誘致活動用グッズデザイン・動画コンテスト

企業誘致で使用するグッズのデザインや動画を専門学生から募集し、選定しています。与えられたテーマに沿った作品を制作し、発表する力を養うことも目的としています。



● 令和7年度選定作品と制作者の声

パンフレット

岡山情報ITクリエイター専門学校 面林 伸暁 さん



このパンフレットは、手に取った際に内容が一目で伝わるよう、「この一冊で、魅力が丸わかり!!!」というキャッチコピーを表紙に大きくレイアウトし、雑誌風にデザインしました。また、本コンテストには2年連続で応募しており、1年目は二次審査で落選という悔しい結果でしたが、2年目となる今回、受賞できたことを大変嬉しく思います。



トートバッグ

専門学校岡山ビジネスカレッジ 吉原 裕人 さん



「岡山市への企業誘致」というテーマをストレートに表現することにご協力しました。岡山県の地形の中央に位置する岡山市をトーンで強調し、そこに桃太郎などのキャラクターが向かっていく様子を描くことで、「外の世界から岡山市へ人々を誘う」というストーリーを込めました。正直なところ、自分の作品が選ばれたとは思っていませんでした。驚きと同時にとても嬉しい気持ちでいっぱいです!



ノート

岡山情報ITクリエイター専門学校 久山 璃帆 さん



ノート部門にてデザインを採用いただき、大変嬉しく思います。「岡山といえは」の桃太郎を、シンプルでも愛らしくデザインし、岡山らしさを感じつつ使いやすいノートになっています。企業誘致活動において、少しでも岡山に興味を持つきっかけとなれば嬉しいです。



動画

専門学校岡山情報ビジネス学院 チーム名：チーム岡山生まれ



村松 姫那さん、那須 矢紘さん、堀 大地さん、大川 ネオさん、田淵 主羅さん、板野 小太郎さん、茂山 光之佑さん
 誘致される企業様の目線を想像し「何を求めているのか」「1分間の動画に岡山市の魅力を含め込むにはどうするか」など、チームで話し合いながら制作しました。また「CG制作を学んでいる学生も、岡山には居ますよ!」と伝えたくて、なるべく3DCGで表現しました。少しでも企業様の印象に残ってもらえたら嬉しいです。

